

魅力ある上下水道コンサルタントの実現 に向けた労働環境改善の推進

はじめに

政府は平成29年3月28日、罰則付きの残業時間の上限規制導入など改革の基本方針となる「働き方改革実行計画」を決定しました。これを受けて、法制化の議論にも着手されており、民間の立場から当協会の会員各社も労働基準法の改正を視野に入れた長時間労働解消などの改革への取り組みが求められつつあります。このような社会要請の下で、一部の地方整備局や自治体において「ウィークリースタンス」の考え方による労働環境の改善を図る取り組みが始まっております。

これからも事業者様とのよきパートナーであり続けるため、「魅力ある上下水道コンサルタントの実現」に向けた取り組みにも、ご理解と協力をお願いいたします。

1. 受発注者双方の働きやすい環境を作るウィークリースタンスの実践

業務の受託者（上下水道コンサルタント）ばかりでなく、発注者（事業者様）も週の中日である水曜日をノー残業デーに設定するなど、受発注者双方が定時退社できるような環境を整えることも一考かと考えます。

また、残業や休日出勤の抑止の観点から、金曜日に業務の依頼を控えていただくこと、月曜日を期日としない配慮をいただくことなど、曜日ごとに仕事の進め方を目標として定める「ウィークリースタンス」を受発注者で共有することが、より働きやすい環境作りに向けて実効性を高めることとなります。

具体的な要望内容は以下の3点です。

①フライデー・ノーリクエスト、マンデー・ノーピリオド

月曜日を期限とした依頼を、金曜日に行わない（土日の作業となる依頼をしない）配慮

②ウェンズデー・ホーム（ノー残業デー）

週1回以上の定時退社への配慮

※水コン協は、会員会社に水曜日を「ノー残業デー」とするよう推奨しております。

③イブニング・ノーリクエスト

終業間際に依頼を行わない配慮

2. ウィークリースタンスとは？

北陸地方整備局が発行している『良くわかる設計業務等の品質確保』によりますと、「ウィークリースタンス」とは、設計業務の品質低下が指摘される中で「適切な休養が品質確保に寄与」として位置付けて、一週間における受発注者間相互のルールや約束事、スタンスを目標として定め、計画的に業務を履行することによって業務環境等を改善し、より一層、魅力ある仕事、現場の創造に努めることを目的としています。

図-1 で示すとおり、「ウィークリースタンス」の中核は月・水・金の3曜日とされていますが、他の曜日にも現場毎に様々な取り組みを行うこととしており、打合せの曜日、それぞれの作業を進める曜日など、曜日ごとに仕事の内容が決まることでスケジュールが立てやすくなることや仕事の効率化が図られることなどが期待されています。

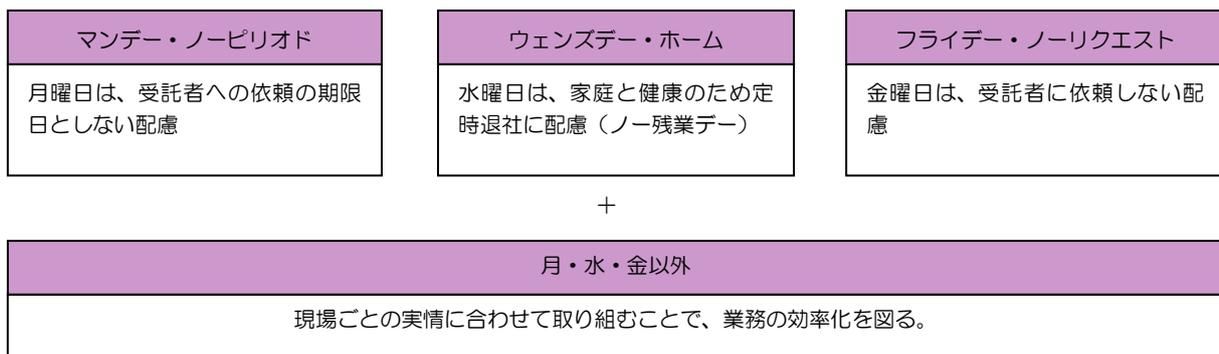


図-1 受発注者間で働きやすい環境作りを目指すウィークリースタンス

3. 当協会が実施した労働問題の実態調査

水コン協は、会員会社を対象に労働問題の実態調査を行いました。結果は、以下のとおりです。

3-1. 受託業務における労働時間が増大する外的要因

調査の結果、所定外労働時間が増える外的要因で最も多いのが、「業務量と工期のアンバランス」(71.6%)であり、次いで「緊急対応」(62.7%)でした。次に「顧客サービス業務への対応」(56.7%)、「設計条件確定の遅れ」(50.7%)の順になっており、大別して「工期上の要因」と「業務遂行上の要因」に分類されることが判りました。特に「業務遂行上の要因」は、ウィークリースタンスの考え方に発注者の配慮・理解をいただければ、労働時間削減に向けた改善が図れる可能性があります。

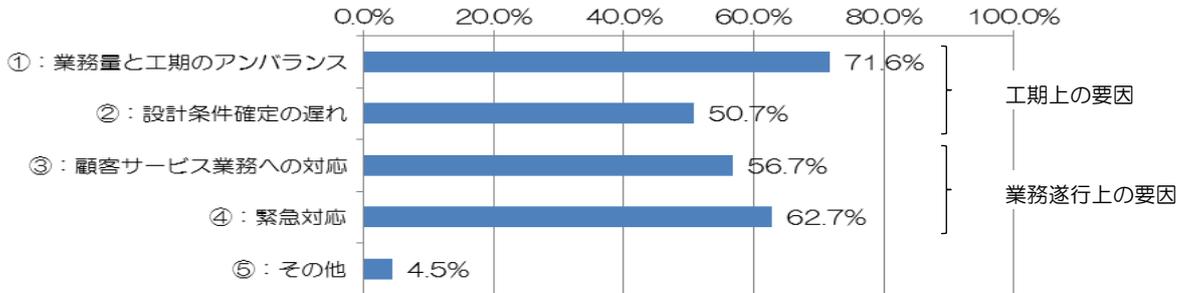


図-2 所定外労働時間が増大する外的原因（複数回答）

出典：水コン協「労働環境整備の実態調査（平成28年度）」より

3-2. 労働環境改善に向けた外的要因の解消策

調査の結果、外的要因を解決するために、発注者に求める対策で最も多かったのは「工期上の要因解消」でした。「業務遂行上の要因解消」についても、「当日中に処理する業務を発注させない(34.3%)」「勤務時間外の電話・FAX・Eメールでの連絡の中止(32.8%)」などの対策を、発注者に要望していることが判りました。

労働環境改善に向けた対策は、ウィークリースタンスの推進だけでは十分とは言えません。その他に、水コン協が要望しております「適正な業務価格形成に向けた対策の強化」「発注内容の明確化」「適正な工期確保」なども極めて重要な労働環境の改善に結びつく要素となります。

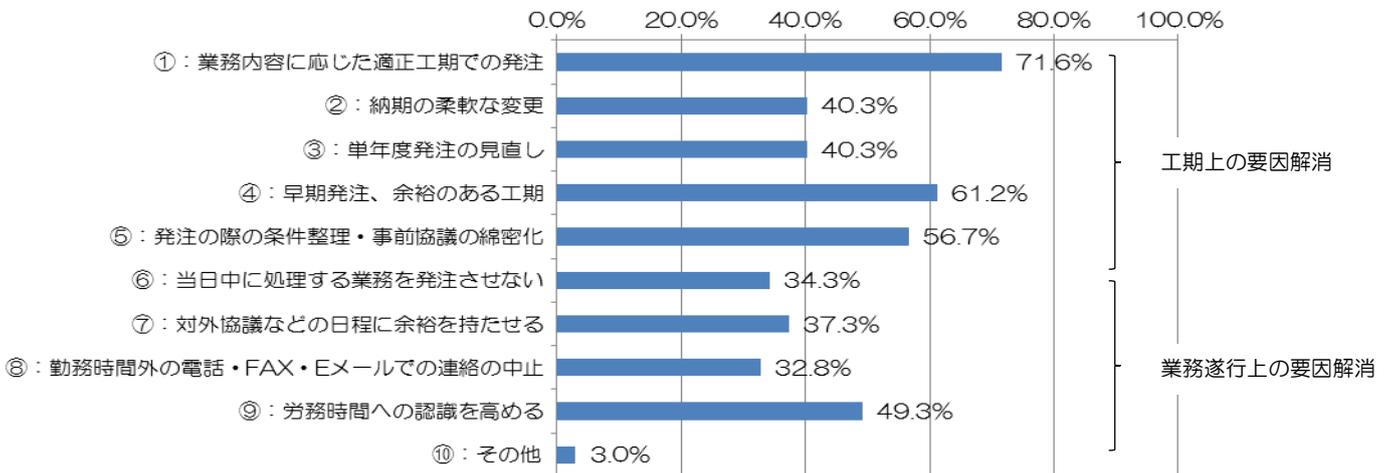


図-3 外的要因の解消に向けた対策・要望（複数回答）

出典：水コン協「労働環境整備の実態調査（平成28年度）」より



Association of Water and Sewage Works Consultants Japan

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会（通称：水コン協 AWSCJ）

〒116-0013東京都荒川区西日暮里五丁目2番8号 スズヨシビル7階

TEL：03（6806）5751 FAX：03（6806）5753 <http://www.suikon.or.jp>